

I 問 1 (1)(a) 7 (b) 8 (c) 3 (d) 1 (e) 6 (2) 2

問 2 薩摩藩は琉球王国を支配下に置いたが、中国との朝貢貿易は継続させ、中国の産物を送らせた。

問 3 3

問 4 (1)アヘン戦争によりイギリスに敗北した清は南京条約によって香港を割譲し、開国を余儀なくされた。

(2) 1

問 5 (a) 9 (b) 7 (c) 6 (d) 5 (e) 2

問 6 200 年以上にわたって続いた鎖国政策を転換したペリー来航後は、阿部正弘はそれまでの方針を変えて朝廷への報告をおこない、諸大名や幕臣にも意見を述べさせ、挙国的に対策を立てようとした。そのことは、朝廷の権威を高め、諸大名の発言力を強めることとなり、幕政を転換させる契機となった。

II 問 7 (1) (α) 2 (β) 3 (2) 共産 (3) 3

問 8 1,2,3,4,5

問 9 c 6 d 3 e 2 f 4

問 10 (1)日本国憲法における民主主義は主権が国民にあることを前提とし、国民が政治的意思決定に関わることをいうが、民本主義は主権が天皇にある明治憲法の下での民衆の政治参加を主張したものである。

(2)大日本帝国憲法では、個人の人権は天皇による恩恵によって臣民に与えられた権利であるとされ、あくまでも法律の範囲内においてのみ保障されるものであったため、法律による制約を受けた。また、三権分立という形はとられていたものの、政府の権限が議会に比べて強く、衆議院議員は公選であったものの、貴族院の存在により、衆議院の権限は制限されていた。

問 11 a 8 b 2 c 3 d 4

問 12 (1)(a) 7 (b) 2 (c) 5 (d) 8

(2) 海軍軍令部長の反対を押し切って政府が兵力量を決定したのは、天皇に属する軍の最高指揮権である統帥権の干犯であるということ。

問 13 1

Ⅲ問 14 (ア)憲法調査会 (イ)施政権 (ウ)核

問 15 (エ)5 (オ)1

問 16 4

問 17 a9 b2 c5 d7 e3 f8

問 18 クウェートに侵攻したイラクに対して多国籍軍が武力制裁を加え、湾岸戦争が始まると、日本はアメリカから国際貢献をせまられ、多額の資金援助を行ったが、国連平和維持活動で対応する動きが国際的に強まるなか、海部俊樹内閣は海上自衛隊をペルシャ湾に派遣し、宮澤喜一内閣はPKO協力法に基づきカンボジアに自衛隊を派遣した。

問 19 (1)1996年に日米は普天間基地を返還することで合意した。2005年には日米間で普天間飛行場の移設先に2006年には移設方法の合意がなされたが、2009年、鳩山由紀夫首相は県外移設を公約として掲げたが実行するに至らず、2010年には日米の共同声明で辺野古へ移設するとされた。安倍晋三首相は辺野古への移設計画を引き続き進めたが、2015年の沖縄県知事選挙では辺野古移設に反対する翁長知事が当選した。

(2)g6 h2 i2 j7